

十中だより

12月号

令和6年12月12日
文京区立第十中学校
校長 南 英昭

～令和6年の出来事～

《今年の出来事の中で》

令和6年もあと残りわずかになりました。今年も様々な出来事やニュースがありました。私が今年一番印象に残っている出来事は、7月の新紙幣発行です。40年前に1万円札が聖徳太子から福沢諭吉に代わった時も慣れるまで時間がかかった記憶があります。新紙幣についても、半年近くたった今でも新紙幣より古い紙幣のほうが落ち着く自分がいます。新しい事に対する抵抗感はないのですが、当たり前になっている習慣や長く使用していたものが代わった時には、それが長ければ長いほど、変化に対応するのに時間を要してしまっているようです。20年前にデザインが変更になった際には、紙幣が入れ替わるのに2年ぐらいかかったそうです。今回は、どうなるのでしょうか。

《渋沢栄一》

新紙幣の1万円札に肖像画が描かれる渋沢栄一さんをみなさんはどれくらい知っていますか。令和3年に NHK の大河ドラマで主人公として描かれたこともあり、名前を聞いたことがある人は多いかもしれませんが、どのような功績を残した人物なのかを具体的に知っている人は多くないように感じています。実は、その渋沢氏の子孫の方が、十中の近くに住んでいたというお話を耳にし、密かに親近感をもっていました。

渋沢氏は日本で初めての銀行を設立し、金融・銀行の仕組みがしっかりできていない状態だった日本金融の先駆けとなり活躍しました。また、日本初の株式会社を設立して、その後約 500 の企業を育て、関わった企業は今も日本を代表する大企業として多く現存しています。企業の業種は交通、エネルギー、保険など多岐にわたり、大学や病院などの設立にも多く関わったといわれています。

現在の日本では、お金のシステムが貨幣からキャッシュレスに転換している最中であり、お金のシステムが新たな局面を迎えるこのタイミングで、お金のシステムを変えた渋沢氏が肖像に選ばれるというのも、何かの運命かもしれません。

《社会に貢献する》

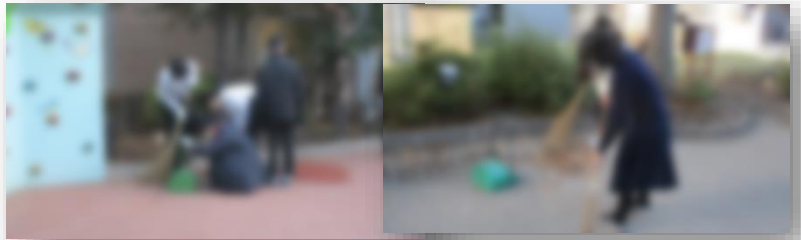
当時は、市場を独占する企業活動が主流でしたが、渋沢氏は早くから、「私利を追わず公益を図る」の考えを貫き通した企業経営を行い、国の繁栄に大きく貢献し、社会を変えてきました。一つの会社だけでなく、交通、運輸、放送、通信など多様な視点で総合的な発展を目指し、日本経済を成長させました。また、資本主義の発展に大いに貢献する一方で、慈善事業にも多く携わっていたことも知られています。赤十字や福祉団体の設立にも関わり、現代に続く社会福祉の基本的な体系づくりにも尽力しました。自分の事、自分の会社の事だけでなく社会全体を捉え、長期的な可能性や目標を思い描く人の存在があって、国として栄える事ができたのかもしれません。

ボランティア活動の紹介

ボランティアの語源は、ラテン語の「自ら～する」という意味の「volo(ヴォロ)」や「意思」を意味する「voluntas(ヴォランタス)」にあると言われていています。つまり、ボランティアは「自分の意思で行動する」という意味が軸にある言葉です。日本では、「奉仕活動」と訳されることも多く、献身的に行うものや、善意で行われるもののように受け取られることも多くありますが、本当の意味は「自分の意思」が大切な活動ということになります。

清掃ボランティア

十中では今年も、11月末から12月にかけての3日間で清掃ボランティアを実施しました。朝の20分間学校周辺や千石公園での落ち葉掃きを中心に行われました。ボランティアのため、日によって参加者に差はありましたが、「自分の意思」で多くの生徒が参加し、協力しながら活動することができました。中には、始まる30分前には登校し、活動に備える生徒の姿もありました。



地域イベントボランティア

大原地区の地域イベント「ハロウィン2024スタンプラリー×オーハランド」に本校有志60名が参加しました。イベントは毎年およそ1000名の仮装した地域の子どもが参加する大きな地域行事で、十中生は第十中学校を会場としたオーハランドを担当しました。ミニゲームやお化け屋敷の運営スタッフとして大活躍しました。



表彰、活動報告等

活動の名称	実績・連絡・案内等
卓球部	文京区秋季新人大会 (団体)男子 優勝 女子 優勝 (個人)男子 第1位、第2位、第3位 女子 第1位、第3位
バドミントン部	文京区秋季新人大会 (団体)男子 第3位 (個人)男子ダブルス 第3位 女子シングルス 第2位 第3位
吹奏楽部	11月23日 白山交流館まつり 演奏会参加 12月 7日 「第13回シエナ de アン・コン！」出場(文京シビックホール) 12月21日 「クリスマスコンサート」林町小学校と共演(林町小学校)